



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月23日

上場会社名 第一交通産業株式会社

（コード番号：9035 福岡証券取引所）

（URL <http://www.daiichi-koutsu.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 田中 亮一郎
責任者役職・氏名 取締役経理部長 垂水 繁幸

TEL：(093)511-8840

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
・連結（新規）3社（除外）1社 ・持分法（新規）-社（除外）-社

2. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨表示）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	61,185 (5.7)	5,215 (3.2)	4,768 (4.4)	1,972 (30.4)
18年3月期第3四半期	57,889 (7.9)	5,390 (17.1)	4,986 (19.8)	2,835 (55.6)
(参考)18年3月期	79,906	6,515	6,033	2,615

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	100 90	100 02
18年3月期第3四半期	145 13	144 38
(参考)18年3月期	128 71	127 78

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

3ページ「(添付書類)1. 経営成績及び財政状態 (1)経営成績」をご参照下さい。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	132,093	15,691	10.9	740 27
18年3月期第3四半期	127,398	13,309	10.4	681 30
(参考)18年3月期	128,238	13,107	10.2	665 79

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	760	4,051	1,147	10,069
18年3月期第3四半期	1,596	367	1,185	14,823
(参考)18年3月期	2,006	1,539	70	12,210

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

4 ページ「(添付書類) 1 . 経営成績及び財政状態 (2)財政状態」をご参照下さい。

3 . 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

第 3 四半期の業績は予定どおり推移しており、平成 18 年 11 月 24 日に公表しました業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、為替変動等の潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

添付資料

- 1 . 経営成績及び財政状態
- 2 . (要約) 四半期連結貸借対照表
- 3 . (要約) 四半期連結損益計算書
- 4 . 四半期連結剰余金計算書
- 5 . (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書
- 6 . 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- 7 . セグメント情報
- 8 . 営業の状況

1. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや金利の上昇等の懸念材料はあったものの、好調な企業収益や民間設備投資の伸長、雇用・所得環境の改善による個人消費の増加から、回復基調を継続しました。

このような状況の下、当第3四半期の当社グループの業績は、売上高は前年同期比5.7%増加の61,185百万円となりましたが、原油高に伴う燃料費の高騰及び自動車任意保険料の上昇等により経常利益は同4.4%減少の4,768百万円、四半期純利益は同30.4%減少の1,972百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

タクシー事業

タクシー事業におきましては、地域密着の徹底を図るとともに、LANS(ランズ)カード(ポイント付加決済カード)のエリア拡大とポイント専用カードの発行促進による顧客の囲い込みを図りました。また、タクシー車両の増減車等による配置転換により効率化を図るとともに、29都道府県目となる沖縄県那覇市への新規参入を含めた営業拠点の拡大を図りました。この結果、当第3四半期におけるタクシー認可台数は、(資)福崎タクシー(鹿児島県薩摩川内市、20台)及び三洋交通(資)(沖縄県那覇市、41台)からの事業譲受けを含めて87台増加し、平成18年12月31日現在では6,272台(前第3四半期末比90台増)となっております。

以上の結果、タクシー事業の売上高は前年同期比0.7%増加の35,002百万円となりました。

不動産事業

(分譲事業部門)

マンション事業におきましては、将来の資産性・発展性を見据えた地域での用地取得に注力するとともに、東京都調布市及び北九州空港近郊エリア並びに新規エリアとなる石川県金沢市等において、8棟422戸の販売を開始し好調に推移しております。

分譲事業部門の売上高は、マンション事業における竣工引渡し時期が特に期末に集中している中で、当第3四半期において新規竣工物件の順調な引渡しと竣工済み物件の積極的な販売に加え、戸建住宅においては新ブランド「クラセリオ」の寄与があったものの、前年同期には大型の販売用土地の一括売却があったため、前年同期比2.4%減少の10,543百万円となりました。

(賃貸事業部門)

賃貸事業部門の売上高は、沖縄県那覇市において新規賃貸物件の増加があったものの、前連結会計年度における東京都港区の飲食ビル及び福岡市・大阪市のパーキングビルの売却に伴う減収に加え、管理受託契約の見直しに伴う一部管理物件の契約解除などが影響し、前年同期比2.8%減少の2,059百万円となりました。

以上の結果、不動産事業の売上高はその他の129百万円を含めまして前年同期比2.9%減少の12,732百万円となりました。

自動車関連事業

国内自動車販売において、国産車・輸入車の各ブランドは軽自動車を除き軒並み低迷している中、ドイツ系高級ブランドは好調を維持しております。当社グループの外車販売においても、営業部門とサービス部門の連携により顧客管理・CSの充実を図った結果、BMW車・MINI車とともに主力車を中心に好調に推移いたしました。また、中古車販売の専売化による増加もあり、売上高は前年同期比12.6%増加の4,056百万円となりました。

金融事業

金融事業における当第3四半期末の融資残高は、消費者ローンの積極的な融資に加え不動産担保ローンの増加から、前年同期比851百万円増加の21,073百万円となり、売上高については、前連結会計年度下期から連結の範囲に含めた消費者金融事業を営む日新信販(株)の通年寄与から、前年同期比61.3%増加の3,726百万円となりました。

その他事業

那覇バス(株)において、平成18年7月からコミュニティバス「那覇新都心循環線」の運行、その他実証実験への協力など公共交通機関として地域密着に取り組みました。なお、同年9月1日付で(株)琉球バス交通は、琉球バス(株)(沖縄県那覇市、乗合285台、貸切109台)から事業を譲り受け、営業を開始したため新たに連結の範囲に含めており、平成18年12月31日現在のバス・その他の認可台数は762台(前第3四半期末比386台増)となっております。

また、通信販売事業においては、同年4月に「春の味覚遊覧便」、同6月に「逸品倶楽部」、同9月に「秋の味覚遊覧便」、同11月に「逸品倶楽部」と季節に合わせて新しい商品情報カタログを作成配布するなど、広告宣伝及び販売促進に努めております。

以上の結果、その他事業の売上高は前年同期比38.4%増加の5,666百万円となりました。

以上のほか、タクシー事業において平成18年11月30日付で沖縄ハイヤー㈱（沖縄県那覇市、11台）の株式譲受契約書、沖縄交通サービス㈱（同、12台）との事業譲受契約書をそれぞれ締結しており、連結の範囲に含む予定であります。

（２）財政状態

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が4,055百万円と前年同期に比べ404百万円の減益となり、たな卸資産の増加による支出、有形・無形固定資産の取得による支出を中心に前連結会計年度末に比べ2,144百万円減少し、当第3四半期末には10,069百万円となっております。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、当第3四半期は760百万円（前年同期は1,596百万円）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益4,055百万円（同4,459百万円）のほか、タクシー車両の減価償却、M & Aによるのれんの償却を中心とする償却費用2,099百万円（同2,197百万円）のほか、その他の資産及び負債の増減による収入1,091百万円（同765百万円）があったものの、たな卸資産の増加による支出4,015百万円（同2,204百万円）、法人税等の支払額2,612百万円（同2,963百万円）等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、当第3四半期は4,051百万円（前年同期は367百万円の資金増加）となりました。これは、主に営業車両の取得を中心とした有形・無形固定資産の取得による支出1,800百万円（同1,459百万円）、営業の譲受に伴う支出1,027百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、当第3四半期は1,147百万円（前年同期は1,185百万円）となりました。これは、主に長期借入の実行による収入12,182百万円（同14,374百万円）、長期借入金の約定弁済による支出9,628百万円（同13,808百万円）及び短期借入金の純減による支出1,117百万円（同922百万円の純増）等によるものであります。

2.(要約)四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動資産	62,891	60,389	2,501	4.1	60,585
現金及び預金	11,274	16,138	4,863	30.1	13,525
受取手形及び営業未収金	2,604	22,115	19,511	88.2	2,272
営業貸付金	20,974	-	20,974	-	20,903
たな卸資産	25,591	19,534	6,057	31.0	21,565
その他	3,607	3,193	414	13.0	3,068
貸倒引当金	1,161	591	570	96.4	750
固定資産	69,202	67,008	2,193	3.3	67,652
有形固定資産	55,555	54,705	850	1.6	55,448
建物及び構築物	17,250	16,968	282	1.7	17,046
土地	35,463	34,628	834	2.4	35,480
その他	2,841	3,108	267	8.6	2,922
無形固定資産	1,837	1,757	80	4.6	1,575
投資その他の資産	11,808	10,546	1,262	12.0	10,628
投資有価証券	3,783	3,575	208	5.8	3,405
長期貸付金	1,668	1,837	169	9.2	1,944
再評価に係る繰延税金資産	71	71	-	-	71
その他	7,431	6,257	1,174	18.8	6,365
貸倒引当金	1,147	1,196	49	4.1	1,158
資 産 合 計	132,093	127,398	4,694	3.7	128,238

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動負債	50,470	46,010	4,459	9.7	48,856
支払手形及び営業未払金	9,432	7,575	1,857	24.5	9,370
短期借入金	33,780	31,884	1,896	6.0	32,978
賞与引当金	217	188	28	15.3	575
役員賞与引当金	75	-	75	-	-
利息返還損失引当金	182	-	182	-	-
その他	6,782	6,361	420	6.6	5,932
固定負債	65,931	66,973	1,042	1.6	65,140
長期借入金	51,780	53,320	1,539	2.9	51,110
退職給付引当金	6,577	6,518	59	0.9	6,560
役員退職慰労引当金	1,258	1,176	81	6.9	1,199
利息返還損失引当金	110	-	110	-	-
再評価に係る繰延税金負債	2,006	2,092	85	4.1	2,010
その他	4,197	3,865	331	8.6	4,258
負債合計	116,401	112,983	3,417	3.0	113,996
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	1,105	-	-	1,134
(資本の部)					
資本金	-	2,020	-	-	2,020
資本剰余金	-	2,207	-	-	2,207
利益剰余金	-	14,727	-	-	14,508
土地再評価差額金	-	6,228	-	-	6,146
その他有価証券評価差額金	-	649	-	-	584
自己株式	-	67	-	-	67
資本合計	-	13,309	-	-	13,107
負債、少数株主持分及び資本合計	-	127,398	-	-	128,238

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
株主資本	20,214	-	-	-	-
資本金	2,027	-	-	-	-
資本剰余金	2,214	-	-	-	-
利益剰余金	16,039	-	-	-	-
自己株式	67	-	-	-	-
評価・換算差額等	5,741	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	409	-	-	-	-
土地再評価差額金	6,150	-	-	-	-
少数株主持分	1,218	-	-	-	-
純資産合計	15,691	-	-	-	-
負債純資産合計	132,093	-	-	-	-

3.(要約)四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売 上 高	61,185	57,889	3,295	5.7	79,906
売 上 原 価	47,931	45,574	2,357	5.2	63,687
売 上 総 利 益	13,253	12,314	938	7.6	16,218
販売費及び一般管理費	8,037	6,924	1,113	16.1	9,703
営 業 利 益	5,215	5,390	175	3.2	6,515
営 業 外 収 益	728	787	59	7.5	1,109
営 業 外 費 用	1,175	1,191	15	1.3	1,590
経 常 利 益	4,768	4,986	218	4.4	6,033
特 別 利 益	-	197	197	100.0	196
特 別 損 失	712	724	11	1.6	1,564
固定資産除売却損	93	243	149	61.4	253
投資有価証券評価損	21	6	15	230.7	8
貸倒引当金繰入額	-	133	133	100.0	279
減損損失	76	320	244	76.3	320
基金脱退損失見込 負担額	-	-	-	-	613
利息返還金	228	-	228	-	-
利息返還損失引当 金繰入額	292	-	292	-	-
その他	0	20	20	99.1	87
税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,055	4,459	404	9.1	4,666
法人税、住民税 及び事業税	1,864	1,828	36	2.0	2,579
法人税等調整額	119	305	425	139.2	658
税金費用	1,984	1,522	461	30.4	1,920
少数株主利益	98	102	3	3.3	129
四半期(当期)純利益	1,972	2,835	863	30.4	2,615

4. 四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)	百万円	百万円
資本剰余金期首残高		
資本準備金期首残高	2,207	2,207
資本剰余金期末残高	2,207	2,207
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	13,211	13,211
利益剰余金増加高	2,879	2,659
連結子会社減少に伴う利益剰余金増加高	44	44
四半期(当期)純利益	2,835	2,615
利益剰余金減少高	1,362	1,362
配当金	293	293
役員賞与	91	91
土地再評価差額金取崩高	978	978
利益剰余金期末残高	14,727	14,508

5.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(百万円未満切捨)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (百万円)	2,020	2,207	14,508	67	18,668
四半期中の変動額					
新株の発行	7	7			14
剰余金の配当(注)			293		293
役員賞与(注)			101		101
四半期純利益			1,972		1,972
土地再評価差額金取崩額			4		4
連結子会社の増加に伴う 増加高			0		0
連結子会社の増加に伴う 減少高			46		46
連結子会社の減少に伴う 減少高			4		4
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
四半期中の変動額合計 (百万円)	7	7	1,531		1,545
平成18年12月31日残高 (百万円)	2,027	2,214	16,039	67	20,214

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日残高 (百万円)	584	6,146	5,561	1,134	14,241
四半期中の変動額					
新株の発行					14
剰余金の配当 (注)					293
役員賞与 (注)					101
四半期純利益					1,972
土地再評価差額金取崩額					4
連結子会社の増加に伴う 増加高					0
連結子会社の増加に伴う 減少高					46
連結子会社の減少に伴う 減少高					4
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	174	4	179	84	95
四半期中の変動額合計 (百万円)	174	4	179	84	1,449
平成 18 年 12 月 31 日残高 (百万円)	409	6,150	5,741	1,218	15,691

(注) 平成 18 年 3 月及び 6 月の定時株主総会における利益処分項目及び金額は以下のとおりであります。

剰余金の配当	195 百万円
役員賞与	101

6. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,055	4,459	4,666
減価償却費	1,786	1,977	2,721
販売用不動産評価損	2	110	388
減損損失	76	320	320
のれん及び負ののれん償却額	313	-	-
営業権償却	-	195	355
連結調整勘定償却	-	24	32
貸倒引当金の増減額(減少:)	398	293	414
退職給付引当金の増減額(減少:)	17	109	151
役員退職慰労引当金の増減額(減少:)	58	69	92
利息返還損失引当金の増減額(減少:)	292	-	-
受取利息及び受取配当金	79	63	91
支払利息	859	891	1,191
固定資産除売却損益(益:)	93	45	57
基金脱退損失見込負担額	-	-	613
営業債権の増減額(増加:)	385	1,053	1,931
たな卸資産の増減額(増加:)	4,015	2,204	4,519
仕入債務の増減額(減少:)	26	77	1,928
その他の資産及び負債の増減額	1,091	765	340
役員賞与の支払額	101	91	91
その他	271	368	112
小 計	4,165	5,403	6,073
利息及び配当金の受取額	79	63	91
利息の支払額	871	906	1,193
法人税等の支払額	2,612	2,963	2,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	760	1,596	2,006

(百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	1,477	810	1,350
定期預金の払出による収入	1,587	825	1,365
投資有価証券の取得による支出	699	132	191
投資有価証券の売却による収入	11	372	432
有形・無形固定資産の取得による支出	1,800	1,459	3,248
有形・無形固定資産の売却による収入	178	1,691	1,723
短期貸付金の増減額(増加:)	94	106	23
長期貸付による支出	582	393	446
長期貸付金の回収による収入	841	123	162
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	9	9
事業の譲受に伴う支出	1,027	-	-
営業の譲受に伴う収入	-	88	88
その他の投資の取得による支出	2,215	197	259
その他の投資の回収・売却による収入	1,225	163	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,051	367	1,539
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少:)	1,117	922	2,222
長期借入れによる収入	12,182	14,374	16,274
長期借入金の返済による支出	9,628	13,808	18,123
配当金の支払額	293	293	293
株式の発行による収入	14	-	-
少数株主への配当金支払額	10	10	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,147	1,185	70
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	2,144	3,149	536
現金及び現金同等物の期首残高	12,210	11,676	11,676
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4	-	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	0	2	2
現金及び現金同等物の期末残高	10,069	14,823	12,210

7. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	35,002	12,732	4,056	3,726	5,666	61,185	-	61,185
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	408	1,057	33	1,242	2,741	2,741	-
計	35,002	13,141	5,114	3,759	6,908	63,927	2,741	61,185
営業費用	32,438	11,435	5,030	3,010	6,824	58,739	2,770	55,969
営業利益	2,563	1,705	84	749	84	5,187	28	5,215

前年同四半期（平成18年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	34,764	13,118	3,601	2,309	4,094	57,889	-	57,889
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	416	981	38	1,208	2,644	2,644	-
計	34,764	13,534	4,583	2,347	5,303	60,534	2,644	57,889
営業費用	31,872	11,831	4,529	1,760	5,173	55,167	2,668	52,498
営業利益	2,891	1,703	53	587	129	5,366	24	5,390

前連結会計年度（平成18年3月期）

（単位：百万円）

	タクシー事業	不動産事業	自動車関連事業	金融事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	45,705	20,016	4,964	3,531	5,689	79,906	-	79,906
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	-	528	1,419	49	1,609	3,607	3,607	-
計	45,705	20,545	6,383	3,580	7,298	83,513	3,607	79,906
営業費用	42,368	18,126	6,277	2,941	7,317	77,030	3,638	73,391
営業利益又は営業損失()	3,337	2,419	105	639	19	6,483	31	6,515

(注) 1. 事業区分の方法

グループ内の事業展開を考慮して区分しております。

2. 各事業区分の主な事業内容

- (1) タクシー事業 一般乗用旅客自動車運送事業（タクシー）
- (2) 不動産事業 分譲住宅の企画及び販売、不動産の賃貸及び管理
- (3) 自動車関連事業 外車・中古車の販売及び自動車の点検・整備等
- (4) 金融事業 貸金業
- (5) その他事業 バス事業（路線・貸切）、パーキング事業及び車両の運行管理請負業務等

(2) 所在地別セグメント情報

当四半期（平成 19 年 3 月期第 3 四半期）、前年同四半期（平成 18 年 3 月期第 3 四半期）及び前連結会計年度（平成 18 年 3 月期）

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合がいずれも 90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3) 海外売上高

当四半期（平成 19 年 3 月期第 3 四半期）、前年同四半期（平成 18 年 3 月期第 3 四半期）及び前連結会計年度（平成 18 年 3 月期）

海外売上高が、いずれも連結売上高の 10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

8. 営業の状況

(1) 販売実績

事業の種類別 セグメントの名称	当四半期	前年同四半期	(参考)平成18年3月期
	百万円	百万円	百万円
タクシー事業	35,002	34,764	45,705
不動産事業	12,732	13,118	20,016
自動車関連事業	4,056	3,601	4,964
金融事業	3,726	2,309	3,531
その他事業	5,666	4,094	5,689
合計	61,185	57,889	79,906

(2) タクシー事業 営業実績

項目	当四半期	前年同四半期	(参考)平成18年3月期
期末在籍車両数	6,272 台	6,182 台	6,185 台
稼働率	89.9 %	90.7 %	90.5 %
走行キロ	267,081,022 km	266,239,846 km	351,641,230 km
運送収入	35,002 百万円	34,764 百万円	45,705 百万円
走行1km当たり 運送収入	131 円 05 銭	130 円 58 銭	129 円 97 銭

(3) 不動産事業 売上高の内訳

項目	当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期		
	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)	
分譲事業	(物件別)						
	中高層住宅	309	7,463	266	7,180	508	12,814
	戸建住宅	46	1,052	55	847	72	1,262
	その他	-	2,027	-	2,774	-	2,903
	小計	355	10,543	321	10,801	580	16,980
賃貸事業		-	2,059	-	2,118	-	2,805
その他		-	129	-	198	-	230
合計		-	12,732	-	13,118	-	20,016

分譲住宅の契約実績

項目	期首契約残高		期中契約高		四半期末(期末)契約残高	
	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)	数量 (戸)	金額 (百万円)
当四半期						
中高層住宅	215	5,000	440	11,045	346	8,582
戸建住宅	17	387	33	714	4	49
共同事業	304	1,548	448	2,318	752	3,866
前年同四半期						
中高層住宅	157	3,936	418	10,472	309	7,228
戸建住宅	16	329	54	835	15	317
共同事業	-	-	158	852	158	852
(参考)平成18年3月期						
中高層住宅	157	3,936	566	13,878	215	5,000
戸建住宅	16	329	73	1,320	17	387
共同事業	-	-	304	1,548	304	1,548

(注) 共同事業の金額は、共同事業における全体の契約金額を当社持分比率で按分しております。

(4) 自動車関連事業

売上高の内訳

項目		当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期	
		販売台数 (台)	金額 (百万円)	販売台数 (台)	金額 (百万円)	販売台数 (台)	金額 (百万円)
外車販売	(車種別)						
	BMW車	346	1,736	345	1,692	471	2,312
	MINI車	273	747	258	685	361	957
	小計	619	2,483	603	2,377	832	3,270
	その他	-	1,573	-	1,223	-	1,693
	合計	-	4,056	-	3,601	-	4,964

(5) 金融事業

売上高の内訳

項目	当四半期		前年同四半期		(参考)平成18年3月期	
	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)	金額 (百万円)	(参考)融資残高 (百万円)
ビジネスローン	865	4,908	900	4,862	1,204	4,841
不動産担保ローン	657	8,672	563	8,504	747	9,058
消費者ローン	1,855	7,485	600	6,846	1,188	7,115
その他	347	6	245	8	390	6
合計	3,726	21,073	2,309	20,221	3,531	21,023